

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察施設費

事業名 警察官待機宿舍建設費（県単独分）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

警察本部 総務室 装備施設課 電話番号：058-271-2424（内 2262）

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 277,878 千円（前年度予算額： 18,612 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附 金	その 他	県 債	一 般 財 源
前年度	18,612	0	0	0	0	0	0	13,800	4,812
要求額	277,878	0	0	0	0	0	0	207,200	70,678
決定額									

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

下呂警察署の有事即応体制を確保するため、職員宿舍を整備することにより必要戸数を確保する。

（2）事業内容

下呂警察署管理職員宿舍建設工事

令和3年度から令和4年度までの2か年計画で整備を実施する。

（3）県負担・補助率の考え方

警察職員の有事即応体制を確保するための職員宿舍整備であり、県負担は妥当である。

（4）類似事業の有無

無し

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
役務費	308	確認申請手数料
委託料	3,374	工事監理委託料
工事請負費	272,994	建設工事費
その他	1,202	水道加入負担金ほか
合計	277,878	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

令和3年度に設計業務が完了し、令和3年度から令和4年度に建設工事を実施する予定である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和4年度までに、下呂警察署職員宿舎の整備を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	R2年度	R3年度	R4年度	終期目標	達成率
	(R)	実績	目標	目標	(R)	
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

職員宿舎の整備事業であり、指標等は設定できない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 2	債務負担行為が認められた事業である
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	設計も進んでおり、今のところ事業は順調である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 1	県の建築専門部署に実務を依頼して効率化を図っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 老朽宿舍の統廃合や長寿命化対策などにより、宿舍を合理的に維持する必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 宿舍の必要戸数を確保するため、長寿命化対策及び廃止集約化計画に併せて、再整備の必要性、手法及び規模を継続的に検討する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	【〇〇課】
--	-------